

大変喜ばれた東北の 小学校への震災支援

NPO法人ガーデンを考える会



この小学校では御礼に感謝の歌があった



100メートル以上にわたる花壇に土壌改良・植え込みをした学校も



支援物資をトラック等に積み参加した一行

NPO法人ガーデンを考える会（水野隆会長）は、今年度の重要活動のひとつとして、今年度の重要震災地域への支援活動の第1弾として、6月15、16日に会員15名で、岩手県釜石市の小学校9校に支援活動を行った。

各小学校に花や野菜苗、プランターなどを贈るという内容で、会のメンバーから花苗・野菜苗・コンテナ・用土・肥料・殺虫剤・支柱・手袋・移植スコップ・花のタネなどを募った。

花苗が約2500ポット、野菜苗が約450ポット集まり、花のタネはヒマワリを主体として数万粒になった。物資はいったん、岩手県花巻市の日植運輸岩手営業所に集荷、6月15日にワゴン車3台

とトラックに分荷し、翌16日に、北上市駅前を早朝から3班に分かれて釜石市に向かった。

各小学校には花やプランターなどを届けるだけでなく、会員が児童に植え付けのポイントを説明したり、児童と一緒に植えて植え込みをした。植え込む植物は児童各自で好きなものの2ポットを選び、コンテナに4ポットずつ植え込んだ。報道されているように、釜石市の小中学校児童の存命率は98%以上と高く、これは地震教育のたまものと先生方は述べていた。

家族や親戚・家屋の被害に遭った児童も少なくない中で、皆が歓声を上げながら植え込みを楽しんでいた。植え込み後には児童による感謝の歌があり、非常に心待ち

人的支援、物資に協賛した会員等

アップルウェア／キムラグリーン／グリーン情報／小林花卉／シモジマ／鈴木園芸（三重県）／東海化成／東和コーポレーション／中島商事／ニチカン／日本植物運輸岩手営業所／ハイポネックスジャパン／ハクサン／ハクサンインターナショナル／長谷川園芸／ヒノマルナーセリー／フラワーオークションジャパン／北越農事／牧野／緑のマーケット／緑花技研／レイ・ハウス（敬称略）

していた様子が伺われた。水野会長は「歌まで歌ってもらって、逆にこちらが励まされたような感じでした」。

被災地の状況はテレビで見るとのと違い、まさにすさまじい風景で、ガーデンを考える会は、「復旧にはまだまだ多くの時間がかかるものと思われ、これを第一弾として、今後も被災地の小学校児童に対して、幅広い長期的な支援をしていく予定でいる」としており、9月下旬には、宮城県気仙沼市の小学校に復興支援をすることになっている。

（山川）